

無所属  
市民派

豊田市議会議員

# おかだ耕一

後援会会報

No.82  
2019 3.1  
(平成31年)

http://www.ko1.org/ E-mail:okada@ko1.org

発行/おかだ耕一後援会事務局 〒471-0809 豊田市宝来町4-758-141 TEL/090-3953-7529 (番号通知のみ受信)



## 52歳 6期目の挑戦! さらなる変革する勇気と責任!!

日頃は、議員活動、後援会活動に対して、多大なご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。

さて、今年4月には市議会議員選挙が行われます。私は5期19年活動させていただき、皆さまのご支援のもと、多くの実績を残すことができました(2、3面に掲載)。

さらに「安心して住みよい豊田市」を作るためには、まだまだやるべき課題はたくさんあります。今後も引き続き、無所属市民派議員のおかだ耕一に温かいご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

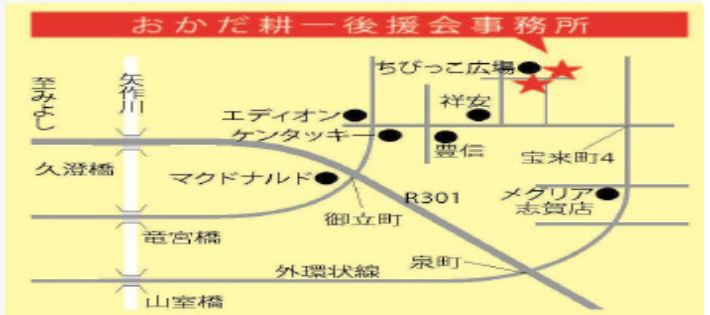
豊田市議会議員 岡田 耕一

## おかだ耕一後援会事務所開所式のご案内と第12回親睦バス旅行のお礼



日頃から、おかだ耕一後援会の活動に、多大なご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、以下のように後援会行事を計画しております。公私ともにご多用とは存じますが、ご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



★ 宝来町4-758-121 (宝来団地ちびっこ広場南)

3月23日(土) 10時～  
おかだ耕一後援会事務所開所式

4月14日(日) 9時30分～  
おかだ耕一後援会 決起集会

また、1月29、30日に82名(バス2台)のご参加をいただき、日光東照宮と鬼怒川温泉への1泊旅行を開催することができました。改めまして厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、楽しいバス旅行を計画いたしますので、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

おかだ耕一後援会会長 高橋 毅



4月21日は豊田市議会議員選挙の投票日です

# おかだ耕一市議のこれまでの活動実績と成果

5期19年にわたり議員活動をしてきた、おかだ耕一市議の主張・活動実績と成果の一部をまとめてご紹介いたします

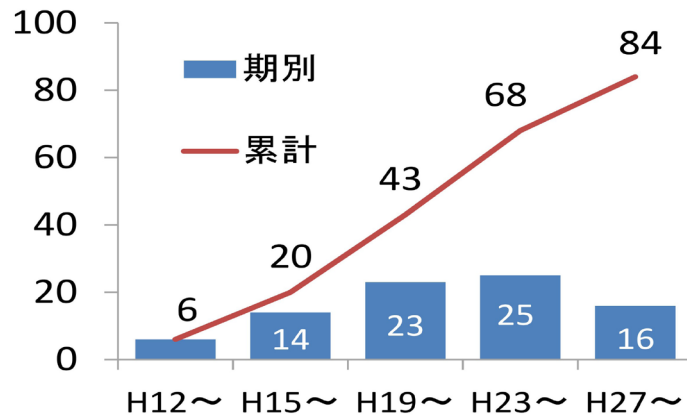
## おかだ耕一市議の活動実績

おかだ耕一市議は平成12年の当選以来、5期19年にわたり、多くの主張と活動を行い、右グラフのように非常に多くの提案、主張が市政に反映されました。

その数は、カーブミラー、ガードパイプ設置等の交通安全対策、軽微な土木改修等は除き、84項目あります。

※84項目の詳細はWEBで紹介しています

(件) 成果の期別と累計の推移



## 快適な学校トイレの改修

H16年12月議会より継続して、臭い、汚い、暗い、壊れているという4K状態の学校トイレの全面的な改修を要求。その後、20年度より、東山小学校をモデル校として改修が始まり、30年度末で対象94校のうち小中学校29校、433か所が整備を終えました。今後も引き続き、対象箇所の早期改修を求めてまいります。



## 安全で安心な市道改修

エディオン美里店から外環状線までの区間は歩道の街路樹が大木化し、通りにくくなっています。その改修をH23年2月より継続的に訴えてきました。その後、街路樹伐採と歩道拡幅工事が決定。26年度より予算計上され、整備が進んでいます。今後も宝来町4丁目交差点までの早期の完成を求めてまいります。



## 病児保育室の早期設置と拡充

H14年12月議会より継続して、議会で取り上げるとともに保護者、民間診療所と連携し、働きかけました。その後、市の当初計画より早期に病児保



育室「すくすくの森」を17年度に開設することができました。そして、18年度の丸山こども園(病後児)に引き続き、当初計画になかった豊田厚生病院でも20年度に病児保育室「ぴよっこ」が開設されました。また、「すくすくの森」は26年度より定員が8名に増員。

さらには、地域バランスを考えた施設の設置を働きかけた結果、H30年度にトヨタ記念病院で開設された企業主導型の病児保育室に社員以外の市民利用も可能となりました。

今後も引き続き、南部地域、北部地域への病児保育室開設も求めてまいります。

## 医療助成を拡大する条例改正

H26年12月議会の一一般質問において、「精神障害者保健福祉手帳2級以上の方の全疾患の入院助成、通院費助成を拡充すべき」と主張。

その後、H27年12月議会に、自立支援医療助成の「精神疾患にかかる通院費」の助成や精神障がい者保健福祉手帳1、2級保持者に対する医療助成を「全疾患にかかる入院費、通院費」に拡大する条例改正を行いました。

## 障害(しょうがい)者理解への取り組み

体にハンディがある方にとって「障害」の字には違和感があると伺いました。そこで、H16年9月議会で本来の文字である「障碍」、または「障がい」と表記すべきと主張。

その後、19年4月より、市が使用する表記、課名表記は「障がい」となりました。さらに19年12月議会で「豊田市障害の表記方法の特例を定める条例」を制定しました。



## 園舎、校舎の木造化、木質化の推進

H19年9月議会より継続して、校舎等の木質化を提案。その後、市は、「公共建築物等の木材利用の促進に関する基本方針」を作成。24年7月から適用。寿恵野こども園園舎の木造化をはじめ、その他の園舎、校舎の木質化が進んでいます。



豊田産木材を多く使用した浄水北小学校(平成26年4月開校)

## 広報とよたの経費削減

H20年6月議会で広報とよたの経費削減を主張。その後、21年度から紙質を下げる、紙面を28ページに固定、カラーページの精査等を実施。これらにより前年度比で約8,200万円の経費が削減できました。

また、S24年の創刊以来、広報とよたの委託業者は1社独占だったため、H20年6月議会より継続して、競争入札を求めました。その結果、業者選定を22年度に初めて、提案型の競争入札で行い、新たな印刷業者に変更した結果、約3,000万円の経費が削減されました。

そして、30年度からは、月2回の発行から月1回の発行となり、さらに経費が削減されました。



## 訪問看護ステーションの拡充

H27年12月議会において、豊田地域医療センター内にある「訪問看護ステーションの組織の拡充」を提言。その後、現在進んでいる地域医療センターの再整備で、訪問看護ステーション機能の拡充が決定。また、在宅医療サポートセンターを設置し、在宅医療導入研修のほか、主治医・副主治医制度、コンサルタント医制度を実施するなど、今後、在宅医療に取り組む医療機関の支援を行っていきます。



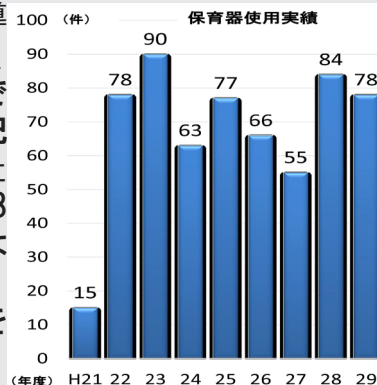
## 職員の過剰な優遇手当を廃止

持ち家の職員でも月額5,600円支給されていた市職員の住居手当。この制度の見直しをH18年3月議会以降、継続的に主張。その後、26年度に半減、27年度からは持ち家の住居手当は全廃されました。これにより27年度以降は、約7,600万円の経費削減が図れました。

## 「新生児の救急搬送用保育器」導入

H19年6月議会の一般質問で新生児の救急搬送時の安全性を確保するために、「新生児の救急搬送用保育器」導入を提案。その後、21年3月から市費でトヨタ記念病院に配備。運用を開始した21年3月から30年3月末までの利用は606件。

これだけ多くの命を救ったと言えます。



## 「ごみ屋敷」に対応できる条例の制定

H25年9月議会の一般質問で「ごみ屋敷に対応できる条例制定」を提案。

その後、H28年3月議会で「豊田市不良な生活環境を解消するための条例」が制定。

これにより、ごみ屋敷問題に対応しやすくなりました。



## 6期目に取り組む重点事項

(抜粋)

### 子育て世代が安心して暮らせるまちづくり

- ・病児保育室の拡充と近隣市との相互利用
- ・専門医による小児救急、夜間診療の実施
- ・森と自然を活用した保育・幼児教育の支援、拡充
- ・普通教室のみならず、学校体育館の空調設備導入

### 高齢者等、社会的弱者が安心して暮らせるまちづくり

- ・LGBT等、少数者への多様性を認める社会の実現
- ・おいでんバス等、公共交通機関の拡充
- ・特別養護老人ホーム、介護老人保健施設の整備、運営支援
- ・マレットゴルフ場、グラウンドゴルフ場の拡充
- ・高齢ドライバー免許返納における各種特典の拡充
- ・高齢者、障がい者に対する公共交通機関の負担軽減
- ・障がい者医療助成制度の拡充と就労支援

### 健康づくりのための環境整備

- ・体育館、広場等における各種スポーツ施設整備
- ・全世代が安心して楽しめる広場、公園整備
- ・公園、広場への積極的な健康器具の整備
- ・リゾート安曇野に代わる市民の余暇活動支援

### 市民の声を反映したまちづくり

- ・常設型の住民投票条例の制定
- ・古瀬間墓地公園における合葬墓の整備
- ・市駅東口再整備におけるバス等の降車場整備
- ・上下水道事業における市直営の堅持
- ・市民理解が得られる市立博物館建設

### 環境問題への取り組み

- ・PCB処理施設の安全監視
- ・不適切な産廃業者への指導の徹底
- ・ごみ減量化のための市営リサイクルショップ開設

### 行財政改革の推進

- ・市民理解が得られない職員待遇の見直し
- ・名誉市民制度の各種見直し
- ・特別職公用車の車格、更新基準の見直し

### 市議会の活性化と経費見直し

- ・委員会審査における市民発言機会の付与
- ・議案質疑、委員会でのインターネット中継実施
- ・SNS活用と徹底的な情報開示で開かれた議会
- ・各種議員待遇の見直し

### おかだ耕一後援会収支報告

平成30年1月1日～12月31日までの収支報告です  
平成31年2月12日 県選挙管理委員会報告

収入の部		支出の部	
収入項目	金額(円)	支出項目	金額(円)
29年度からの繰越額	243,421	光熱水費	44,497
寄附	1,098,000	備品・消耗品費	61,750
内訳 個人(のべ85名)	898,000	事務所・会議費	129,939
岡田 耕一	200,000	機関紙の郵送費	498,399
事業 会費収入等	2,407,400	機関紙等の作成費	238,928
借入金	1,000,000	イベント費	2,415,840
預金利子	1	政治団体への寄附	500,000
		借入金返済	505,000
収入合計	4,748,822	その他	60,046
		支出合計	4,454,399
		31年度への繰越額	294,423

多くの皆様からのご寄附、ありがとうございました

おかだ耕一を支えるカンパは下記へお願いいたします

三菱UFJ銀行 豊田支店 (普通) 1113815 おかだ耕一後援会  
郵便振替 00820-9-205061 おかだ耕一後援会  
《他行からの振込口座 9900 089(当座) 0205061 オカダコウイチコウエンカイ》

カンパいただいた方は通帳にはお名前しか表示されません。お礼を申しあげたいため、ご一報くださるようお願いいたします。政治資金規正法により、おかだ耕一後援会は、**外国籍の方や企業・労働組合等の団体からのご寄附は受けられません。**

後援会の入会ご案内のリーフレットが完成しました  
お知り合いの方にお渡しいただける方は、ご連絡ください

### とよた市民の会 無料法律相談のご案内

【開催日】 3月9日(土)・4月13日(土)・5月11日(土)  
【時間】 いずれも午後1時30分～3時  
【場所】 予約時にご連絡いたします  
お問合せ 小林おさむ 80-5323

弁護士に無料で相談できます。  
完全予約制といたしますのでご了承ください。  
ご希望の方は2日前までにご連絡ください。

市政に関するさまざまな疑問、質問、要望、  
情報等お気軽にお寄せください。

TEL/090-3953-7529

FAX/88-9194

http://www.ko1.org/

E-mail:okada@ko1.org



HP [おかだ耕一](#)

Facebook

Twitter

Instagram